

令和5年度

行政評価結果

【第3巻 事前評価】

評価からはじめるまちづくり

令和6年3月

盛岡市

事務事業事前評価

令和6年度以降、新しく実施及び拡充を予定している事業について、事前評価を実施しました。

この評価は、新規・拡充事業について目的妥当性や有効性などの観点から事業内容を評価して事業の必要度を判断することで、厳しい財政状況の中で効率的な市政運営を行うために実施するものです。

令和5年度は、総合計画実施計画の計画期間である令和6年度に実施を予定している32事業について評価を行いました。

事業毎の評価結果は次のページのとおりです。

なお、事前評価で「推進」または「一部推進」と評価された事業であっても、事業の優先度や緊急性などの観点から予算措置されなかった事業があります。また、「見送り」と評価された事業であっても、評価結果や予算編成までに生じた状況の変化を踏まえて事業の内容を見直した結果、予算措置された事業があります。

記

区分	事業数
推進	13
一部推進	2
見送り	17
計	32

令和5年度事務事業事前評価一覧

No.	新規・拡充	施策等	事務事業名	事業概要	R6事業費※評価時(単位:千円)※拡充事業は拡充分	評価結果	留意事項等	予算化の有無	R6当初予算(単位:千円)※拡充事業は拡充分	評価時からの変更点	
										事業名	事業内容
1	拡充	2. 子ども・子育て、若者への支援	女性相談システム導入事業	婦人相談員活動事業に係る女性相談員によるケース記録等事務処理の効率化及び相談者情報の一元管理に基づく実益性向上、並びに困難女性支援法及び令和6年度に予定される当部の組織改編への対応を目的として女性相談システムを導入する。	1,793	推進	ただし、今後想定されるランニングコストについては、財源調整の上確保すること。	×			
2	拡充	2. 子ども・子育て、若者への支援	(仮称)発達支援保育円滑事業	発達支援保育事業において、発達支援入所審査会で認定を受けるまでの書類準備が煩雑であることや、職員加配が要するが認定に至らないケースがあることから、もりっこ健診等の健診結果に基づき、補助を行う。	24,000	見送り	事業実施による具体的な効果を明確にしたうえで、必要性について再度検討すること。	×			
3	新規	3. 高齢者福祉の充実	アクティブシニア介護分野参入促進事業	市内在住の65歳以上の高齢者をターゲットに、介護助手を求める介護事業所等との合同就職面談会を年2回開催する。介護事業所向けに活用方法について周知し、資格を持つ介護職員の業務の負担の軽減を図り専門職の定着、参入の促進につなげる。	1,500	見送り	関係機関との連携や既存媒体等の活用により、少ないコストでより効果的な手法について検討すること。退職者説明会等での周知なども検討すること。	×			
4	新規	4. 健康づくり・医療の充実	盛岡市禁煙支援事業	健康保険が適用される禁煙外来治療費の一部補助※や、相談窓口を広く周知して地域における支援体制を整えることで、治療に伴う経済的、精神的な負担を軽減して包括的な禁煙支援を行い、市民の健康の保持増進に寄与する。(自己負担額の1/2、上限1万円)	172	見送り	現行事業と比較し、費用対効果の観点から再検討すること。	○	305	-	禁煙外来治療費の一部補助に加え、自費購入した禁煙補助薬への補助を追加して実施。(※補助率:自己負担額の1/2、千円未満切捨。上限:補助薬コース 5千円、禁煙外来コース 1万円)
5	新規	4. 健康づくり・医療の充実	予防接種事業(带状疱疹ワクチン接種費用助成事業)	重症化による神経痛が残る可能性がある带状疱疹について、50歳以上の市民を対象に、次の区分によりワクチン接種費用の一部を助成する。 ・生ワクチン:1回につき4千円(1人1回) ・不活化ワクチン:1回につき1万円(1人2回)	42,642	見送り	事業の効果検証を具体的な数値等で示せるよう再検討すること。	×			
6	拡充	4. 健康づくり・医療の充実	健康に配慮した食環境づくり推進事業	健康寿命の延伸のため、健康に資する食事の選択がしやすい環境を整え、自然にバランスのとれた食事を選択するための情報提供や仕組みの体制整備を行う。	230	推進	ただし、実施前の下調べを入念に行い、現場の声を聞くとともに、他事業との兼ね合い等も考慮すること。	×			
7	新規	8. 安全・安心な暮らしの確保	災害対策本部DX	災害情報の自動収集、地図とのマッピングを行える仕組みを導入し、本部員等が遠隔地からも参照や入力できるようにする。	334,400	見送り	既存システムと比較し、必要な機能等について精査を行い、より具体的なものにすること。	×			
8	新規	11. 歴史・文化の継承	南部家墓所調査事業	文化庁が、当該遺跡を「国指定相当の埋蔵文化財」として位置づけることや、全国の大名墓の史跡指定を推進していることを踏まえ、聖寿寺及び東禅寺に所在する南部家墓所の調査を行い、国の史跡指定を目指すもの。	9,000	推進	ただし、史跡指定に伴う観光等への結びつきについても重視すること。	×			
9	拡充	17. 子どもの教育の充実	就学援助費費目拡充(小学校PTA会費)	準要保護者(要保護者に準ずる程度に困窮していると認める者)に対し、中学校で補助対象として導入済みである「PTA会費」について、小学校においても援助を実施するもの。	4,172	見送り	緊急性が低いものと判断されるため、費用対効果及び実効性の観点も含め改めて検討すること。	×			
10	新規	18. 生涯学習の推進	公共施設予約窓口DX	公共施設利用の予約、決済、鍵(もしくは入室)管理をオンライン、無人(施設管理者不在)で行えるようにする。	14,377	見送り	関係課等との協議を重ね、各所における必要性を精査し、段階的、試験的な導入等も含め再検討すること。	×			

No.	新規・拡充	施策等	事務事業名	事業概要	R6事業費 ※評価時 (単位:千円) ※拡充事業は拡 充分	評価結果	留意事項等	予算化 の有無	R6当初予算 (単位:千円) ※拡充事業は 拡充分	評価時からの変更点	
										事業名	事業内容
11	新規	19. 社会を担う人材の育成・支援	若者と地元企業の出逢い創出事業	中学生を対象に、市内で活躍する経営者や若手社員と交流する機会を提供することで、地元企業の仕事内容や魅力、特色を知ってもらうことにより、将来の地元定着・地元就職につなげようとするもの。	2,300	見送り	関係部署・関係機関と連携し、より効果的な手法について検討すること。	×			
12	新規	20. 地球環境の保全と自然との共生	もりおか SUSTAINABLE ACTION PROJECT (環境アプリ開発)	環境アプリを開発・提供し、環境配慮行動のポイント化とインセンティブの付与により、市民の環境配慮への意識を高め、行動変容を促すことで脱炭素社会の実現に繋げる。	8,000	見送り	プロジェクト内の各事業間の関連性を整理し、ターゲットに対しより効果的な手法について再度検討してください。	×			
13	新規	20. 地球環境の保全と自然との共生	もりおか SUSTAINABLE ACTION PROJECT (Z世代によるデモ活推進活動)	Z世代をターゲットとし、脱炭素に向けた行動変容を促すことを目的に、プロモーションやワークショップを実施する。	5,000	見送り	プロジェクト内の各事業間の関連性を整理し、ターゲットに対し、より効果的な手法について再度検討してください。	×			
14	新規	20. 地球環境の保全と自然との共生	住宅・建築物省エネ改修推進事業	盛岡市気候変動対策実行計画に基づき、住宅・建築物のカーボンニュートラルの実現に向けた既存住宅の省エネ改修を促進するため、住宅の省エネ改修費等に係る支援制度を創設する。	8,550	推進	ただし、基金の活用などについて再検討すること。	○	1,880	-	各補助の上限件数を下記のとおり変更。 省エネ診断:10件→3件 省エネ設計等+省エネ改修 (ZEHレベル) :10件→2件
15	新規	21. 農林業の振興	地域みらい農業人材育成支援事業	農業者数は年々減少し、市内農業者の3割が、5年後の農業経営を「離農」又は「縮小」と回答している。未来の地域農業を担う人材を支援するため、機械等の更新・導入等に係る経費に対し補助する。	10,000	推進		○	4,000	-	-
16	新規	21. 農林業の振興	森林みらい創造事業	森林の多面的機能を維持できるような適切な森林整備を進めるため、「森林環境譲与税」を活用し、森林整備の支援や森林整備を行う担い手の確保対策、木材利用の促進を図っていくもの。	54,000	推進		○	55,658	※右記4事業に分けて予算化された。	・森林つかいイノベーション事業費補助金 (15,458千円) ・林業労働対策事業 (林業雇用支援事業補助金) (13,000千円) ・木質バイオマス利用推進事業 (2,500千円) ・森林経営管理事業 (保育間伐促進事業) (24,700千円)
17	新規	21. 農林業の振興	移住新規就農者スタートアップ支援事業	農業の担い手確保のためには、移住等による新規就農者の増加が欠かせないことから、そのスタートアップ支援のため、移住新規就農者を対象に支援金を給付する。	6,000	見送り	事業の対象となる移住者へ効果的に訴求する内容となっているか。他に有効な手段がないかを再検討すること。	×			
18	拡充	21. 農林業の振興	文京区学生と創るアグリノベーション事業	文京区と盛岡市との友好都市提携と機として、盛岡市の農業の高付加価値化を目的とした産学連携事業である。	1,599	推進	ただし、本事業による目的と成果を具体化(数値で示すなど)すること。	○	0	-	予算額に変更はないが、実施エリアを玉山地域から市域全体へ拡大して実施する。
19	新規	22. 商業・サービスの振興	商業・サービス業魅力発信事業	ニューヨークタイムズ紙で評価された本市の魅力ある商業・サービス業事業者の魅力を発信する機会を確保しようとするもの。	10,000	推進	ただし、民間事業者との役割分担(費用分担も含む)を明確にして実施すること。また、市民のみならず観光客等も参加できるような要素についても検討すること。	×			

No.	新規・拡充	施策等	事務事業名	事業概要	R6事業費※評価時(単位:千円)※拡充事業は拡充分	評価結果	留意事項等	予算化の有無	R6当初予算(単位:千円)※拡充事業は拡充分	評価時からの変更点	
										事業名	事業内容
20	拡充	22. 商業・サービスの振興	タウンマネジメント機関支援事業補助金	中心市街地において回遊性を高める取組を支援するため、まちづくり会社網を通じて補助を行うもの。 ①空き店舗等改修補助事業 ②おためし起業応援施設整備補助事業 ③中心市街地回遊促進モデル事業	5,000	見送り	事業①、②については昨年度推進としているため対象外。③については、既存の官民の同種同様の取組との差別化を図り、インバウンドを含む観光客が参加できる仕組みを検討すること。	×			
21	新規	23. 工業の振興	工業用地適地調査等誘致支援事業	(一財)日本立地センターへの業務委託(工業団地適地調査、企業誘致戦略策定調査、企業誘致サポート事業)により、専門的知見を活用した用地開発及び企業立地に取り組む。	18,645	推進	ただし、各調査結果について精査・検討を重ね、段階的に進めること。	○	14,000	工業用地確保推進事業	企業誘致戦略策定調査及び産業立地研修会が削減となり、企業立地ガイド作成業務を追加。
22	拡充	23. 工業の振興	成長分野拠点形成支援事業	これまでの継続分(ヘルスケア産業との連携による市民の健康増進、高度人材育成、定着)のほか、新規にベンチャー支援ファンドに対して出資することにより、世界的なヘルステック拠点形成やヘルステック産業集積の拡大、ベンチャー企業創出の支援を拡充する。	100,000	見送り	出資に伴う見返り等を整理し、出資する意義について明確にすること。	○	10,000	-	-
23	拡充	23. 工業の振興	盛岡AI・IoTプラットフォーム事業	チャレンジ人材・スタートアップ企業集積を図るため、市内就職・起業予定者向け「IT人材育成」を強化し、スパルタキャンプにより、高度IT人材の地元定着を促進する。	4,600	推進	ただし、本事業実施後の市への成果の還元までのスキーム構築を徹底し、既存事業との組み替えについても検討すること。	○	4,300	-	-
24	新規	23. 工業の振興	企業誘致推進事業	製造業及び情報通信関連企業の立地を促進するため、県外企業(既立地企業含む)を対象に、戦略的な誘致活動を展開する。 ①企業立地パンフ、優遇制度案内チラシ作成費②企業情報取得費③企業立地専門展示会出展費④課専用公用車の配備	4,887	一部推進	事業内容①、②のみ推進とする。 ③については新用地の候補地が確定後に再検討すること。 ④については対象外とする。	○	0	工業用地確保推進事業	①企業立地ガイド作成(250千円)について予算措置となり、左記の事業へ統合。
25	新規	24. 観光の振興	外国人観光客誘致促進事業	アフターコロナ及びニューヨークタイムズ記事による盛岡市の知名度向上を機に、インバウンドの拡大に向け、台湾とタイ国で誘客プロモーションを行う。	9,530	見送り	他の手法(媒体の活用など、現地に行く以外のもの)についても検討し、費用対効果の観点から再検討を行うこと。	×		-	外国人観光客へ向けたプロモーションについては、観光客誘致宣伝事業内に実施予定。
26	新規	24. 観光の振興	外国人観光客受入態勢整備事業	外国人観光客受入態勢整備を図るため、市内主要箇所にも多言語対応の観光案内板を整備する。	11,878	推進	ただし、多言語化が必須なものであるかを精査し、財源に応じて優先順位を決めて実施すること。	×			
27	新規	25. 雇用の創出	プロフェッショナル人材活用による中小企業の課題解決支援事業	デジタル活用等により経営課題を解決したいと考えている市内中小企業を対象に、プロ人材を活用した伴走支援を行い、課題解決につなげ、企業の価値向上を目指すもの。	8,000	見送り	より効果的・効率的な手法について検討すること。ものづくり推進課の事業との連携も検討すること。	×			
28	拡充	26. 都市基盤の維持・強化	盛岡駅西口地区管理事業	当該事業の拡充として、鉄道やバスの利用者が集中する盛岡駅西口地区に一般車乗降場を設置し、鉄道やバスの利用者、アイーナやマリオスを利用する人々の送迎の利便性向上を図り、西口地区の賑わいを創出する。	11,054	見送り	庁内での合意形成について、計画性をもって進めること。	×			
29	新規	28.国際化の推進	盛岡市・花蓮市友好都市提携5周年記念に向けた取組について	花蓮市との友好都市提携日(11/24)や花蓮太平洋縦谷マラソン大会(11/23)、太平洋温泉花車嘉年華祭(11/23)に合わせて、公式訪問団・市民訪問団の花蓮市訪問のほか、各種記念事業を開催し、両市の更なる交流の深化を図るとともに、盛岡市の魅力発信に取り組む。	57,295	推進	ただし、実施内容については関係課等で精査すること。	○	19,322	盛岡市・花蓮市友好都市提携5周年記念事業	相互訪問を実施(8月:花蓮市長等訪問団の来盛、11月:盛岡市長等による花蓮市訪問)するとともに、両市の交流の象徴ともいえる「盛岡山車」の花蓮市への派遣、盛岡りんごの花蓮市内での販売を行い、両市の更なる交流の深化を図るとともに、盛岡市の魅力発信に取り組む。

No.	新規・拡充	施策等	事務事業名	事業概要	R6事業費 ※評価時 (単位:千円) ※拡充事業は拡 充分	評価結果	留意事項等	予算化 の有無	R6当初予算 (単位:千円) ※拡充事業は 拡充分	評価時からの変更点	
										事業名	事業内容
30	新規	経営資源配分の最適化	相談業務DX	通話内容のリアルタイム文字起こし、画面共有（熟練者による支援）、AIによる深掘質問の提案が可能な仕組みを導入する。	42,489	見送り	関係課等との協議を重ね、各機能の必要性及び段階的、試験的な導入等も含め再検討すること。	×			
31	新規	経営資源配分の最適化	盛岡市行政DX推進加速化事業	令和7年度までとされている盛岡市行政DX推進計画の取組を加速させるため、人材育成やBPRに特化した取組を行うもの。併せて、生成AIを活用しようとするもの。 【実施事業】 ①DX推進リーダー育成事業 ②BPR支援事業 ③生成AI活用事業	8,900	一部推進	②③の事業のみ推進とします。 ①について 事業内容をより具体化し、事業効果が最大になるよう再検討すること。 ③について 具体的にどのような場面で活用できるかを精査し、段階的な導入についても検討すること。	○	1,681	DX推進リーダー育成業務（BPR伴走支援）	DX推進リーダーのスキル向上や市DX推進を図るため、BPRに特化した伴走型の研修を実施。
32	新規	健全な財政運営の実現	行政窓口DX	マイナポータルでは個人かつ手数料を伴わない手続きに限定されるため、その他の手続きの申請から決済までのオンライン化を進める。	4,220	推進		○	3,260	岩手県電子申請システム共同利用	-